

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和6年度第2回）

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
安心安全・まちづくり部会				
1	地域で日曜の午前中に避難訓練を実施したが、若い世代の参加が少なかった。また、高齢の参加者からは説明が聞こえにくかったとの声もあった。日程の調整や説明が聞き取りやすい工夫をするなど、次回に向けて改善が必要と感じた。	（ご意見のみで回答なし）	同左	協働まちづくり推進課
2	避難訓練は町会加入に関わらず参加できるが、町会に加入し、日頃のつながりがあることで気軽に様々なことを話せる環境にあるのがよいと感じている。	（ご意見のみで回答なし）	同左	
3	避難訓練の開催日時などの情報を簡単に常に把握できる仕組みがあればよいと思う。自分たちから積極的に町会に加入したり、ホームページなどSNSで情報入手することも大切であるが、意識の有無に関わらず簡単に知り得ることができれば参加にも繋がるのではないかと考える。	地域の避難訓練の開催日時等の情報は、随時更新しながらホームページに掲載しています。 少しでもたくさんの方に参加していただけるよう地域内向けのチラシを作成し、地域の掲示板に掲載するなどの工夫を行っている地域もあります。 訓練実施予定の具体的な日程等については、個別に更新のタイミングでお知らせするなど、情報をキャッチしやすくなるよう検討してまいりたいと思っています。	同左	
4	P10「地域防災力の強化」で避難行動要支援者の避難支援の取組を支援とある。避難後の福祉避難所や避難所での過ごし方が大切と考えている。福祉施設の方から日曜の訓練参加が困難との声がある。平日の訓練実施は運営側の人員確保が困難かもしれないが検討する必要があるのではと思っている。	高齢者や障がいのある方の避難は大きな課題であるため、地域と福祉避難所の事業者がともに取り組めるよう考えていきたい。	同左	
5	P24経営課題5「大阪・関西万博による人の流れを港区の恒常的なにぎわいにつなげる」で、万博に向けて盛り上がりを見せる中、万博の来場者が中央線に集中し、乗車できないような状況になることが心配される。万博開催中の港区民の生活動線を確保することも恒常的な賑わいに繋げるためには重要である。どのような対策が考えられているのか。	ご指摘のとおり、万博会期中は、非常に多くの人々が大阪メトロ中央線を利用することが見込まれており、中央線沿線の住民等の乗車が困難になることが危惧される場所です。 港区役所が区民の移動を保障するための交通事業を実施することは困難ですが、大阪メトロが、万博の会期中に期間限定でオンデマンドバスの運行を決定しており、区民の移動保障の一つの対策になるものと期待しているところです。 万博会期中に、区民の方々が移動に不便を感じる場面がある場合は、万博協会や交通事業者への働きかけ等、状況に応じて対応してまいります。	同左	
6	町会加入促進については、町会に加入し、隣近所で知り合うことが、防災防犯面での安心につながることを糸口とするのが良いと思う。	（ご意見のみで回答なし）	同左	
7	他地域での訓練や学習会に参加することができれば、もっと参加しやすくなるのではないかと思う。	（ご意見のみで回答なし）	同左	

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和6年度第2回）

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
8	広報については、区民一人ひとりに情報が届いているかが重要である。ホームページは積極的に情報を取得しにしなければならず、その点、広報紙は各戸配布で届くので、忙しい人には有難い。他にも、例えば24時間空いているコンビニやスーパーの窓などを借りて区や地活協からのお知らせを掲示するのが効果的ではと考える。	区の様々な情報の届け方については区役所内部で検討していきます。 連携協定を結んでいる一部コンビニなどでは、市の広報物の掲示をしていただいているところもありますが、直営やフランチャイズなど経営形態によって対応が異なっています。	同左	協働まちづくり推進課 総務課（総合政策）
9	人と人がつながる場の提供について、会社で地域と一緒に実施する取組を行ったことがあるが、地域のこどもや障がいがある方などが、地域や社会のために貢献できた、達成感を得たなどの好影響があった。このような区と地域企業、障がいのある方も含めた地域住民が共に実施する参加型の取組があればよいと思う。	区民まつりなどの様々なコミュニティイベントについては、実行委員を公募で募り、区民の方にも参画いただいて企画・運営しており、行政と地域、区民と一緒に取り組み、コミュニティづくりを行っています。	同左	協働まちづくり推進課
10	防犯防災対策については、ソフト面だけでなく、ハード面での取組があれば聞きたい。例えば、みなと通りの南側の住宅街は薄暗く街頭が少ない。みなと通りの歩道上には放置自転車が大量にあるので解決をお願いしたい。	ハード面での防犯対策としては、防犯カメラの設置や建設局の助成制度を活用した地域からの申請による街路防犯灯の設置などがあります。 放置自転車については、建設局と連携しながら対策をしていきたいと思っています。	同左	